

国際オートメカニク科			2026年度 授業計画		
時 期	1年前期	単元	学科	教科名	シャシ学科1
科 目	自動車工学	教科書等 持参品	3級自動車整備士（総合）		発行日
総時限	16				2026年4月1日
総時間	25.6				坂口 正憲
単 位	1				石井 隆幸
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当					
自動車整備士としてシャシ系統全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）					
1. 自動車の原理、性能、構成、安全装置を理解する。 2. 動力伝達装置の構成する各機構の構造、作動を理解する。 3. 変速比、総減速比、タイヤの回転数（ディファレンシャル）を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）					
1. 自動車に必要な基本性能を理解させる。 2. 動力伝達装置の概要を理解し、必要性を理解させる。 3. 動力伝達装置の構成、構造、役割、作動を理解させる。 4. 減速比、総減速比、タイヤの回転数の計算を理解させる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）					
・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、記述により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良（一級工学科70点以上） 60点未満：不可（一級工学科70点未満） ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上） 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習					
「基礎自動車工学」の動力伝達装置に関わるパートを復習しておくこと					
6. 学修時間と単位					
本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。 1単位の修得に必要な学修時間の目安は、15～30時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）30～15時間である。					

国際オートメカニクス科

2026年度 授業計画

[illegible]

※ 期末試験は授業時間に含まない